

第2回豊富町まちづくり計画審議会

会議録

1. 開催概要

○日 時：平成30年3月1日（木）13：30～14：30

○場 所：定住支援センターふらっと☆きた ホール

○出席者：【審議委員】石川（岳）委員、松本委員、横山委員、北崎委員、渡辺委員、佐々木委員、加賀委員、二浦委員、寺田委員、打田委員、田丸委員、本間委員、泉委員、吉村委員、栗山委員、山岸委員、巻島委員、木下委員、堂脇委員、奥村委員

（欠席）小川委員、高瀬委員、石川（敏）委員、高谷委員、伊藤委員、長津委員、西森委員、千葉委員（敬称略、順不同）

【事務局】工藤町長、川原副町長、小泉副町長、能登屋課長補佐、山内主査
受託業者 株式会社 KITABA 内匠氏、窪田氏

○次 第：1. 開会

2. 町長挨拶

3. 議事

(1) 豊富町の概要及びまちづくり計画策定に向けて

(2) 基本構想の策定に向けて

(3) 今後の日程について

(4) その他

4. 閉会

2. 議事結果

(1) 開会

小泉副町長の進行で開会。

(2) 町長挨拶

豊富町工藤町長より挨拶した。

<豊富町工藤町長から挨拶>

改めて大変ご苦勞さまで。年度末を迎えご多忙の中、また、警報が出ている中参加いただきありがとうございます。また、日頃から豊富町のまちづくりにご協力いただきありがとうございます。

まちづくりに関するアンケートの結果や現況についてが、本日の議題となります。

アンケートでは今回は自由意見を多く取っているが、本町の次の10年を考えるにあたり、厳しいご意見もあり、非常に重要で貴重なご意見をいただいています。今後は、アンケートなどをふまえながら豊富町の目指すべき姿について事務局でとりまとめることとなりますので、みなさまから忌憚のないご意見をいただきますようお願いいたします。

(3) 議事

議事については石川会長の進行により行った。

1) 豊富町の概要及びまちづくり計画策定に向けて

新まちづくり計画策定に係る受託業者株式会社 KITABA の内匠氏より資料説明を行った。

2) 基本構想の策定について

豊富町の概要及びまちづくり計画策定に関わる資料説明を受けて、基本構想到策定に対して意見を徴収した。

(二浦委員)

- ・障がい者福祉に携わっている。国や道でも挙げられているが、共生社会がきちんと位置付けられるべき。
- ・障がい者、お年寄りが住み良いまちを是非目指していただき、人口減、子供も限られる中、大きな人口増は見込めないなので、維持していく努力が重要だと感じる。

(渡辺委員)

- ・豊富町には、障害者福祉計画など色々あるが、それらとの整合性はどうか。

(事務局：小泉副町長)

- ・まちづくり計画が上位計画になり、その下に福祉計画などがあり、全てが連動する形で今回策定することになる。

(吉村委員)

- ・多様性の問題が出てくる。人口は減少するが、豊富町の特性、多様性を活かしていくことが重要になるのではないか。

(打田委員)

- ・統計データの P7 の産業・観光で、平成 24 年、平成 25 年の道内・道外客の割合の変動はなぜか。

(事務局：山内主査)

- ・統計の取り方が変わった。毎日取らずに係数をかけて把握しており、平成 24～25 年あたりで係数の考え方が変わったことによるものである。

(栗山委員)

- ・重要な視点、具体的な方向性だけでなく、協働でのまちづくりの視点が重要だと考える。

3) 今後の日程について

事務局より、今後の日程について説明がされた。

- ・次回以降は、専門部会の中で審議していただきたい。
- ・本日の議題でお気付きの点についても、部会の中でご意見いただきたい。
- ・開催時期は、5 月を目途に部会長さん中心に日程調整していく。

4) その他

その他として、今後の議論に対する意見が出された。

(吉村委員)

・今後の議論において、できれば、他のまちでこのようなやり方をしたらうまくいった、などの事例があれば教えて欲しい。

・例えば、礼文では人口減少が止まった、など、聞いたことがある。そのためにどのようなことをしたのかなどの事例をお願いしたい。

(事務局：KITABA 内匠氏)

・議論いただくための参考になる事例等の情報は合わせて提示させていただき、検討進めていきたい。

(事務局：山内主査)

・次回までに、人口減が止まった、あるいは人口増につながっているまち、道内でいえば例えば、千歳市、東川町、上士幌町などの事例をお示ししたい。

(4) 閉会